

郵便便か

東京野村正有栄氏  
一ノ一 調査会

荒川実株

東京市小石川區大塚十二番地  
水戸川野村會事務所  
電話(三三)

印刷局製

通信省發

蕭啓念々豫定の運命として本日午後一時下獄することになりました實は御通知申す考へでしたが失業者救済の目的を以て北海道旅行中の爲め終ひに其意を得ず失禮致しました御許しを願ひますごうせ一度は経験せねばならん必然の経路ではあるが「ブルヂユア」の權力に肉体を左右さるゝことは残念でなりません併し私の精神はこれが爲め更に一段の躍進が見えて居ります三ヶ月の快夢は私に自由と正義の深刻なる哲學を興ふるのみで何分苦痛もありません「キリスト」や「大西郷」や「マルリス」の如き大先輩の崇い犠牲も思ふとき私は寧ろ私の犠牲が餘りに小なるに恥じて居ります愛の裏に犠牲が供ふは當然であります下獄するに臨み革命児「ダントン」の叫んだ先驅者の報酬は唯死のあるのみと云ふ一言に無限の快感をなし諸君と別れます御健康を

さらば

大正十二年四月十二日

東京市小石川區大塚十二番地

芳

川

哲

水戸川野村會事務所  
東京市小石川區大塚十二番地

荒川実株



郵便省發

印刷局製